



はたらくをスマートに。
はたらく人にスマイルを。

COMPANY BROCHURE

会社案内



JFE システムズ 株式会社





はたらくをスマートに。 はたらく人にスマイルを。

企業中心の時代から、人間中心の時代へ。

業務を正確に、効率的にするだけでなく、

はたらく人を夢中に、創造的にしてくれるITが求められている。

私たちは、そんなITを「スマートフル(Smart+Heartful)IT」と呼んでいます。

JFEシステムズは、ITのプロフェッショナルとして、人のつながりを大切に、

世の中の「こうなりたい」という想いに向き合い、

スマートフルITの力で「できるんだ!」を広げます。

企業理念



JFE システムズ



スマートフルIT
SMART+HEARTFUL



変革の時代においても

パーパスを基軸に、お客様と未来を共創し続けます

私たちは、前身の川崎製鉄（現 J F E スチール）システム部門を含め、約70年に渡り、大規模かつミッションクリティカルな生産設備を有する製鉄所の生産・操業管理システム、本社基幹システムの構築・運用・保守を担ってきました。

長年積み重ねたコンサルティング、システム設計・開発、プロジェクトマネジメントのスキルを強みに、製造業をはじめとするお客様に向けて、業務システム開発、ITインフラ構築、自社開発・アライアンスプロダクトを組み合わせたITソリューションをご提供しています。

私たちのもう一つの強みは、お客様との信頼関係に基づく長期視点のパートナーシップを大切にすることです。ITを通じた業務効率化の先にある、未来を見据えたシステムをご提案し、お客様と共に長期的な発展を目指します。

IT業界は今、DXの加速、AIの革新、クラウドの拡大、サイバーセキュリティ対策の強化、GXの推進など、かつてない変革期を迎えています。また、お客様や社会が直面する課題も複雑さを増しています。お客様にとってのベストパートナーであり続けるために、この大きな変革の時代においても、私たちは当社パーパス「はたらくをスマートに。はたらく人にスマイルを。」を基軸に、ITサービスの提供を通じて、お客様や社会の「こうなりたい」という想いをかたちにしていまいります。

代表取締役社長 CEO

大木 哲夫





鉄と歩み、鉄を支え続けた 技術・ノウハウを お客様へ、社会へ。

J F Eシステムズは、前身である川崎製鉄（現J F Eスチール）のシステム部門を含め約70年間、製鉄所の生産・操業管理システム、本社基幹システム（販売・生産・物流、経営管理）の構築・運用・保守を支え続けてきました。

J F Eスチールが新しいIT技術の導入に努め、周辺技術を吸収・統合しつつ成長してきた歴史は、そのまま私たちの技術革新の歴史そのものです。

培ったコンサルティング、システム設計・開発、プロジェクトマネジメント、ITインフラ構築のスキルを、製造業をはじめとするお客様にご提供し、お客様と社会の期待に応えます。



“GOOD RELATIONSHIPS”を大切に 長期視点で共に未来を描く

お客様との長期的な信頼関係を大切にしていくという意志が込められた“GOOD RELATIONSHIPS”は、JFEシステムズの行動指針です。

お客様との信頼関係をベースに、継続的な対話を通し、顧客文化・業務・ニーズを深く理解したIT提案を大切にしています。



鉄鋼業の厳しい要求に応え 技術を蓄積

24時間365日連続稼働する製鉄所では、システムのわずかな停止が多大な損害につながります。JFEシステムズは、ミッションクリティカルな大規模システム構築、操業データの高度活用(DX)に強みを持ちます。



長期的な関係構築を前提とした 未来を見据えたシステム提案

ユーザー系システムインテグレーターとして、お客様との長期的な信頼関係を大切にするカルチャーが根付いています。持続可能なシステム構築・運用を前提に、将来の変化も視野に入れたシステムを提案します。



対話を大切に 顧客企業文化・業務・ニーズを理解

お客様との継続的な対話を通し、顧客企業を深く理解したIT提案を大切にしています。特に、産業ソリューション事業では、製造業のお客様の特定領域に対する深い理解を前提とした、個社開発ビジネスを展開しています。



ERPを中核とした 多彩なソリューションラインアップ

国内外の先進的なソリューションを取り入れ、市場にないものは自社開発することで多彩なソリューションラインアップを取り揃えてきました。ERPを中核に、周辺システムを組み合わせたソリューションをご提案します。



高い品質と 安心のサポート体制

品質マネジメントシステムに関する国際規格「ISO9001」に基づいた品質マニュアル整備や開発プロセスの規程・標準類を定義。あわせて独自の品質管理体制、開発モデルを整備し、品質向上の取り組みを継続しています。



異なる領域を融合させ、 顧客・社会課題に対する 新しいアプローチを。

日々複雑化する顧客・社会課題に対応するためには、単一の視点や技術だけでは解決できません。異なる分野や技術領域の融合が、アプローチの鍵となります。

JFEシステムズは、多彩な事業領域を活かし、事業の枠、さらに企業の枠を超えて「共創」することで、新たなアプローチをご提案。

顧客企業の競争力向上、さらにその先の社会課題の解決に寄与します。

事業領域



ITインフラ構築からシステム開発、DXまで 多彩な事業領域を融合したソリューションをご提案

事業領域

デジタル製造

SCMソリューション、DataOpsプラットフォーム構築、デジタルワークプレイスの提供

産業ソリューション

製造業の豊富な業務知見に基づき、
お客様のニーズに合った業務システムを構築

スマートソリューション

自社開発およびアライアンスソリューションを
単独または組み合わせて提供

ERPソリューション

ERP (SAP社、Microsoft社) と自社開発のテンプレート群提供に
よるシステム構築、およびBI/DWH構築

基盤

クラウドサービス、ネットワーク構築、仮想化技術、情報セキュリティなどITインフラの提供

↑
ミッションクリティカルな大規模システム開発および最先端の技術・知見を汎用化

鉄鋼

JFEスチールの生産・操業管理システム、および本社・JFEグループ各社基幹業務システムの構築・運用

デジタル製造

SCM

データサイエンス

AI

産業ソリューション

業務システム開発

ローコード開発

スマートソリューション

電子帳票

食品品質情報管理

原価管理

調達・購買

人事・給与

ERPソリューション

ERP

BI

会計

システム連携

基盤

クラウド

仮想化

情報セキュリティ



ベンダーフリーの立場で 多彩なソリューションを ラインアップ。

JFEシステムズは、設立3年後の1986年に一般顧客向け事業をスタート。以降約40年に渡り、ベンダーフリーの立場で、目利き力を活かし最善と判断したシステム・手法を、国内外問わず取り入れ、市場にないものは自社開発してきました。

お客様の持つ課題に、多彩なソリューションを組み合わせた複合ソリューションをご提案します。

製品・サービス



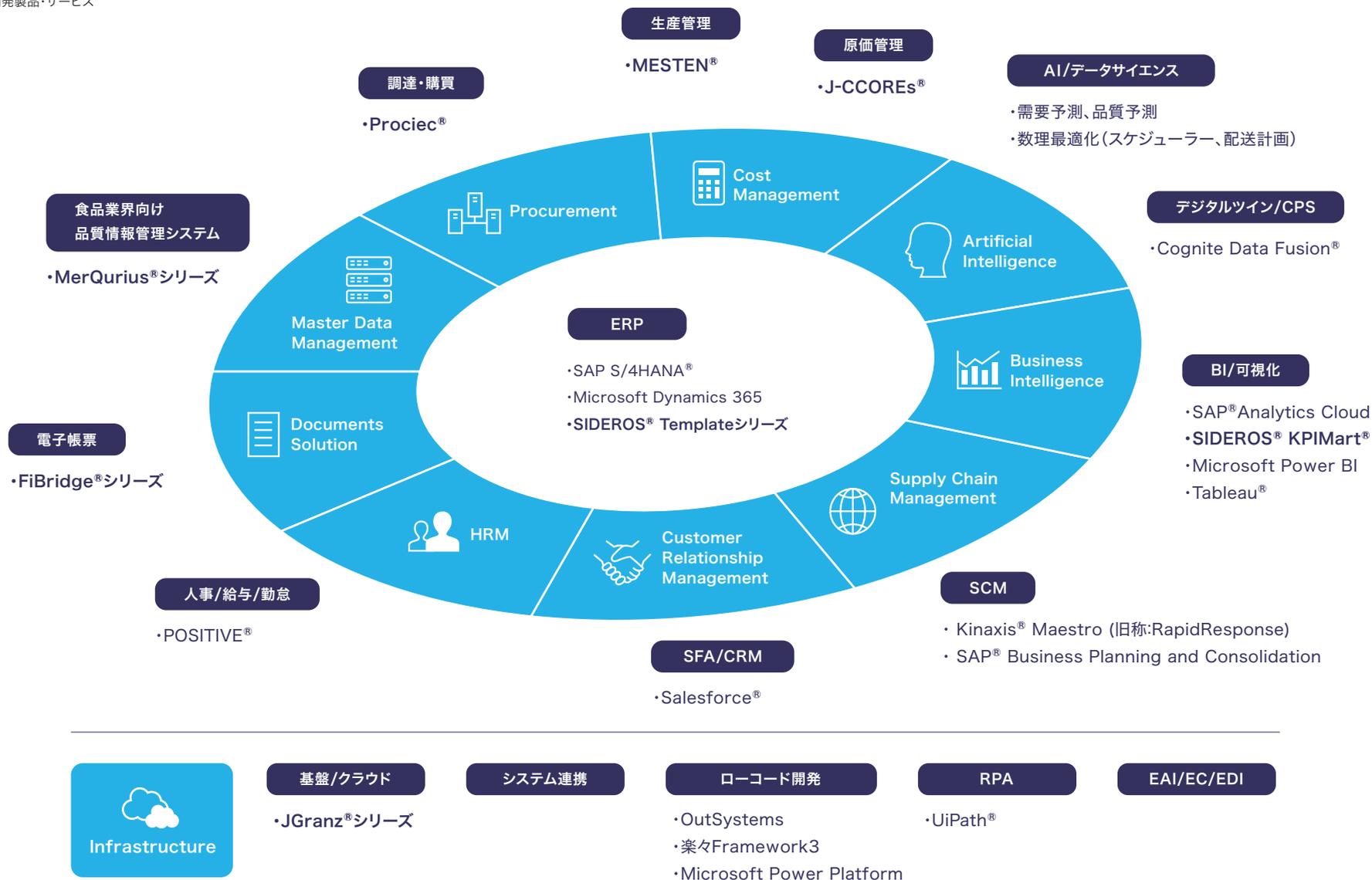
SOLUTION HISTORY

- 1983 川鉄システム開発(現 JFEシステムズ)設立
- 1986 一般顧客向け事業へ進出
- 1994 電子帳票システム「FiBridge®シリーズ」販売開始
- 1996 ERP「SAP® ERP」取扱開始
- 2002 食品業界向け品質情報管理システム「MerQurius®シリーズ」販売開始
- 2004 SCMソリューション「Kinaxis® RapidResponse(現 Maestro)」取扱開始
- 2005 基盤サービス「JGranz®」販売開始
原価管理システム「J-CCOREs®」販売開始
- 2011 ERP「Microsoft Dynamics AX
(現 Microsoft Dynamics 365)」取扱開始
- 2017 ERP業種・業務テンプレート「SIDEROS®」販売開始
- 2021 ローコード開発プラットフォーム「OutSystems」
取扱開始
- 2024 製造業向けDataOpsプラットフォーム「Cognite
Data Fusion®」取扱開始
Web購買システム「Prociec®」販売開始

ERP・各種業務ソリューションから、データ収集・分析・活用まで 多彩なソリューションをラインアップ

ソリューションラインアップ

※太字は自社開発製品・サービス





持続可能な社会の実現に向け 人と企業と社会の可能性を 追求する。

持続可能な社会の長期的な維持に向け、企業には環境への配慮、資源の効率的な利用、人的資本経営など、社会的責任の遂行が求められています。

JFEシステムズは、IT技術の提供を通じた企業や社会の課題解決や環境負荷低減のご支援はもちろん、社員一人ひとりが能力を発揮できる環境づくり、高水準のガバナンスの維持に注力しています。



サステナビリティ



11のマテリアリティ（重要課題）を特定 KPIを設定し課題解決に取り組んでいます

マテリアリティ（重要課題）

ITを通じた課題解決（環境負荷低減を含む）

- 顧客目線に立った新技術の提案・導入
- DX・新技術を通じた社会課題の解決
- JFEグループの環境対策への貢献
- 自社技術を活かした環境保全

（取り組み）

- ・ お客様のニーズにあわせた業務システム開発に加え、各社アライアンスプロダクトと自社開発プロダクトを組み合わせた、お客様に最適なトータルソリューションの提供

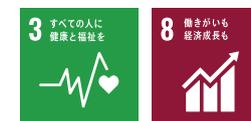


健康経営の実践

- こころとからだの健康の維持
- 働きやすい職場づくり

（取り組み）

- ・ 従業員が安心して働くことができる職場環境づくりと従業員の健康増進に向け、各種施策を実施



多様性の尊重

- Diversity, Equity & Inclusion の実現
- 人材育成の推進

（取り組み）

- ・ 社員一人ひとりが持てる力を最大限に発揮し活躍できる環境づくりのため、社員の意識改革と意欲促進に向けた各種施策を実施
- ・ 女性役員・管理職育成に向けた戦略的配置・登用を実施
- ・ 育児休業制度などの周知および育児休業取得意向確認の実施、ならびに育休取得相談窓口の設置、男性育児休業取得事例の収集・提供



高水準のガバナンス

- 質の高い企業ガバナンス・コンプライアンスの徹底
- 高度な情報セキュリティの実現
- パートナー企業との健全なパートナーシップ構築

（取り組み）

- ・ コンプライアンスの精神を社員が十分に理解し、実践するための各種施策を実施
- ・ JFEグループのリスクマネジメント方針を企業活動の規範とし、情報セキュリティ基本方針を設置





J F E システムズ株式会社 COMPANY BROCHURE 会社案内

(2025年4月版)

〒105-0023

東京都港区芝浦1丁目2番3号

シーバンスS館 受付18F

<https://www.jfe-systems.com/>



本冊子に記載の会社名、製品名・サービス名は各社の商標または登録商標です。



会社概要

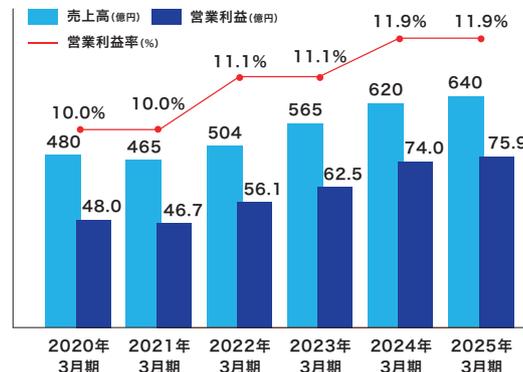
会社名	JFEシステムズ株式会社
英文社名	JFE Systems, Inc.
代表者	代表取締役社長 大木 哲夫
本社所在地	東京都港区芝浦1丁目2番3号
設立	1983年9月1日
資本金	13億9,096万円
従業員数	連結1,901名/単体1,554名(2025年3月末現在)
上場取引所	東京証券取引所 スタンダード市場(証券コード 4832)
発行済株式総数	31,412,000株(2025年4月1日現在) 自己株式2,276株含む
主要株主	JFEスチール株式会社(持株比率 65.16%)
連結子会社	JFEコムサービス株式会社 株式会社アイエイエフコンサルティング
事業内容	システムインテグレーション 情報システムの企画、設計、開発、運用、保守など
経営体制	代表取締役社長 大木 哲夫 取締役 國安 誠 取締役 下田 純 取締役 笹井 一志 取締役(非常勤) 竹田 年朗 取締役(非常勤) 保々 雅世 監査役 松井 毅浩 監査役(非常勤) 我妻 由佳子 監査役(非常勤) 江里 健哉

沿革

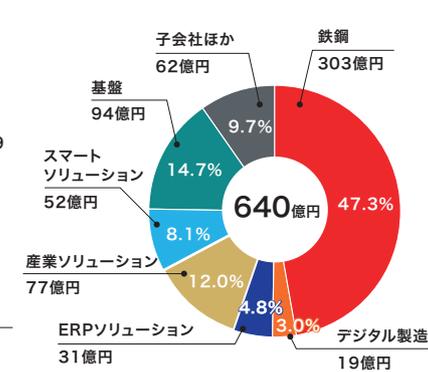
- 1983年 9月 川鉄システム開発(現JFEシステムズ)株式会社設立
- 1986年 4月 川崎製鉄(現JFEスチール)株式会社の本社システム部門を統合
- 1988年10月 川崎製鉄(現JFEスチール)株式会社の製鉄所システム部門を統合
- 1994年10月 川崎製鉄(現JFEスチール)株式会社のシステムエレクトロニクス事業部(情報通信事業、電子機器事業)を統合、同時に社名を川鉄情報システム株式会社に変更
- 1998年10月 プライバシーマークの認証取得
- 2000年 3月 ISO9001の認証取得
- 2001年 3月 東京証券取引所 市場第二部上場
- 2002年 4月 川商インフォメーション・テクノロジー(現JFEコムサービス)株式会社を子会社化
- 2004年12月 社名をJFEシステムズ株式会社に変更
- 2011年 4月 株式会社エクサからJFEスチール株式会社およびJFEグループ会社向けアプリケーション開発・保守事業を承継
- 2019年 4月 株式会社アイエイエフコンサルティングを子会社化
- 2022年 4月 東京証券取引所市場再編により、スタンダード市場へ移行

財務情報(2024年3月期)

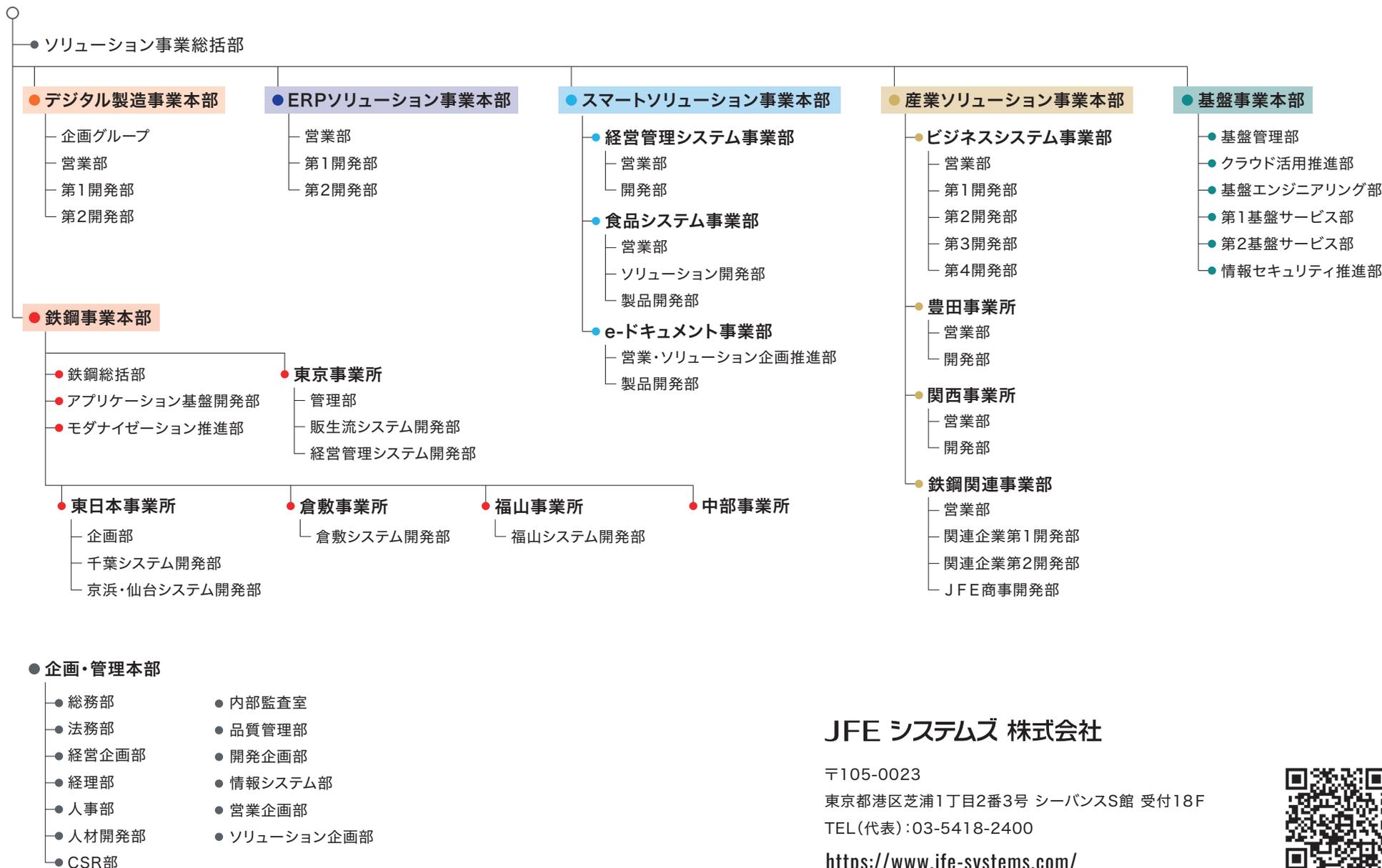
連結売上高および営業利益



セグメント別連結売上高



組織図



JFE システムズ 株式会社

〒105-0023

東京都港区芝浦1丁目2番3号 シーパンスS館 受付18F

TEL(代表): 03-5418-2400

<https://www.jfe-systems.com/>

